

科目名	固定方法								年度	2024
英語科目名	Fixed method								学期	前期
学科・学年	柔道整復科 1 年次		必／選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	難波英樹、青木伊之、有山敦士、小西裕司、宮本功三、後藤晃弘、杉本知		教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）		
【科目の目的】										
主に包帯固定の基本事項を学ぶことを目的とする。										
【科目の概要】										
患部を固定する様々な手段を学びます。										
【到達目標】										
怪我一つ一つに対してどの固定法を選択していくか、どの固定材料を選択していくかという方法論を習得することを到達目標とする。										
【授業の注意点】										
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	硬性材料について完全に理解している。	硬性材料について大理解している。	硬性材料について部分的に理解している。	硬性材料についての理解がやや不足している。	硬性材料について理解していない。					
到達目標 B	固定の目的について完全に理解している。	固定の目的について大理解している。	固定の目的について部分的に理解している。	固定の目的についての理解がやや不足している。	固定の目的について理解していない。					
到達目標 C	包帯を巻くときの注意点について完全に理解している。	包帯を巻くときの注意点について大理解している。	包帯を巻くときの注意点について部分的に理解している。	包帯を巻くときの注意点についての理解がやや不足している。	包帯を巻くときの注意点について理解していない。					
到達目標 D	冠名包帯法について完全に理解している。	冠名包帯法について大理解している。	冠名包帯法について部分的に理解している。	冠名包帯法についての理解がやや不足している。	冠名包帯法について理解していない。					
到達目標 E	基本包帯法について完全に理解している。	基本包帯法について大理解している。	基本包帯法について部分的に理解している。	基本包帯法についての理解がやや不足している。	基本包帯法について理解していない。					
【教科書】										
教科書（包帯固定学一般社団法人全国柔道整復学校協会監修－）に準拠する。										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】										
試験と課題を総合的に評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		固定方法			年度	2024
英語表記		Fixed method			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	包帯とは	包帯とはなにか	1 巻軸包帯	巻軸包帯を理解している	3	
			2 弾性包帯	弾性包帯を理解している		
			3 ガーゼ包帯	ガーゼ包帯を理解している		
2	包帯の名称	包帯の各名称を覚える	1 巻軸	巻軸を理解している	3	
			2 帯身	帯身を理解している		
			3 帯尾	帯尾を理解している		
3	硬性材料	硬性材料にはなにがあるか	1 金属副子	金属副子を理解している	3	
			2 ギブス	ギブスを理解している		
			3 合成樹脂副子	合成樹脂副子を理解している		
4	固定の目的	固定の目的とは何か	1 整復位の保持	整復位の保持を理解している	3	
			2 患部の安静保持	患部の安静保持を理解している		
			3 治癒環境の確保	治癒環境の確保を理解している		
5	包帯の巻き方	巻き方の基礎	1 順巻き	順巻きを理解している	3	
			2 逆巻き	逆巻きを理解している		
			3 表巻き	表巻きを理解している		
6	包帯を巻く時の注意点	包帯を巻く際には何に気を付けなければならないのか	1 巻き締め の 強さ	巻き締め の 強さを理解している	3	
			2 均等な圧	均等な圧を理解している		
			3 包帯を巻く速さ	包帯を巻く速さを理解している		
7	冠名包帯法	冠名包帯法には何があるか	1 デゾー包帯	デゾー包帯を理解している	3	
			2 ヴェルボー包帯	ヴェルボー包帯を理解している		
			3 ジュール包帯	ジュール包帯を理解している		
8	振り返り	1から7回までの振り返り	1 包帯・固定材料	包帯・固定材料を理解している	3	
			2 固定の目的・注意点	固定の目的・注意点を理解している		
			3 冠名包帯法	冠名包帯法を理解している		
9	基本包帯法①	3つの基本包帯法を学ぶ	1 環行帯	環行帯を理解している	3	
			2 螺旋帯	螺旋帯を理解している		
			3 蛇行帯	蛇行帯を理解している		
10	基本包帯法②	残り3つの基本包帯法を学ぶ	1 折転帯	折転帯を理解している	3	
			2 亀甲帯	亀甲帯を理解している		
			3 麦穂帯	麦穂帯を理解している		
11	上行麦穂帯	上行麦穂帯の巻き方を覚える	1 上腕で環行	上腕で環行が出来ている	3	
			2 肩で麦穂帯	肩で麦穂が出来ている		
			3 体幹で環行	体幹で環行が出来ている		
12	下行麦穂帯	下行麦穂帯の巻き方を覚える	1 体幹で環行	体幹で環行が出来ている	3	
			2 肩で麦穂帯	肩で麦穂が出来ている		
			3 上腕で環行	上腕で環行が出来ている		
13	集合 離開亀甲帯	集合離開亀甲帯の巻き方を覚える	1 肘で亀甲帯	肘で集合・離開亀甲帯が出来ている	3	
			2 膝で亀甲帯	膝で集合・離開亀甲帯が出来ている		
			3 金属副子を使用して亀甲帯	金属副子を使用して亀甲帯が出来ている		
14	振り返り	9から13回まで の 振り返り	1 基本包帯法	基本包帯法が出来ている	3	
			2 上行・下行麦穂帯	上行・下行麦穂帯が出来ている		
			3 集合・離開亀甲帯	集合・離開亀甲帯が出来ている		
15	足部の包帯	麦穂帯, 三節帯, 亀甲帯を使用し足関節を巻ける	1 上行麦穂帯	上行麦穂帯を巻くことが出来ている	3	
			2 三節帯	三節帯を巻くことが出来ている		
			3 離開亀甲帯	離開亀甲帯を巻くことが出来ている		

評価方法：1. 小テスト、30. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等